

独立行政法人国立高等専門学校機構施設における吹き付けアスベスト等の
対策状況フォローアップ調査の結果について

I. 調査趣旨

本調査は、学校を使用する学生・教職員等の安全対策に万全を期すため、独立行政法人国立高等専門学校機構施設における吹き付けアスベスト等の対策状況を把握し、速やかに対策を講じることを目的とし、「学校施設等における吹き付けアスベスト等の対策状況フォローアップ調査について(依頼)」(平成 20 年 9 月 12 日付け 20 文科施第 419 号)に基づく調査を行うものである。

II. 調査概要

(1) 調査内容

平成 20 年 10 月 1 日時点の吹き付けアスベスト等の使用実態及び対策状況についてのフォローアップ調査。

(2) 対象機関

独立行政法人国立高等専門学校機構の 5 5 校の国立高等専門学校を対象とした。

(3) 対象建材

平成 8 年度以前にしゅん功(改修工事も含む)した建築物に使用されている、吹き付けアスベスト、吹き付けロックウール、吹き付けひる石等。

III. 調査結果概要

(平成 20 年 10 月 1 日時点)

・調査対象国立高専	5 5 高専
・吹き付けアスベスト等があり、措置済みではない ものがある国立高専(調査区分③及び④)	0 高専

IV. 今後の対応方策

1. 今後の吹き付けアスベスト等の対策

- ・本調査以降、以下の高等専門学校において新たに吹き付けアスベスト等が発見された。

福島工業高等専門学校 対象面積: 252 m² (7 部屋+通路)、H 2 0 年度中に撤去完了予定

- ・今後新たに吹き付けアスベスト等が発見されれば速やかに対策工事を行っていく。

(問い合わせ先)

独立行政法人国立高等専門学校機構

本部事務局施設課長 真野 善雄

電話 042-662-3147

平成20年10月1日時点

吹き付けアスベスト等対策状況フォローアップ調査表

機関種別	全機関数	調査中機関数	①吹き付けアスベスト等があるもの				②左記①のうち、措置済状態にあるもの				左記①のうち、措置済状態ではないもの								
			機関数 (室面積)	室数		通路部分面積	機関数 (室面積)	室数		通路部分面積	③損傷、劣化等による石綿等の粉じんの飛散により、ばく露のおそれがないもの				④損傷、劣化等による石綿等の粉じんの飛散により、ばく露のおそれがあるもの				
				日常利用室 (室面積)	その他の諸室 (室面積)			機関数 (室面積)	日常利用室 (室面積)		その他の諸室 (室面積)	通路部分面積	機関数 (室面積)	日常利用室 (室面積)	その他の諸室 (室面積)	通路部分面積			
高専校舎	55	0	16 (9,178)	133 (7,620)	21 (563)	- (995)	16 (9,178)	133 (7,620)	21 (563)	- (995)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (0)	
高専体育館			2 (224)	8 (141)	1 (16)	- (67)	2 (224)	8 (141)	1 (16)	- (67)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (0)	
高専宿舎 (学生寄宿舍、職員宿舎含む)			10 (14,196)	727 (10,800)	9 (194)	- (3,202)	10 (14,196)	727 (10,800)	9 (194)	- (3,202)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (0)	
船舶			0 (0)	0 (0)	/	/	0 (0)	0 (0)	/	/	0 (0)	0 (0)	/	/	0 (0)	0 (0)	/	/	- (0)
計			18 (23,598)	868 (18,561)	31 (773)	- (4,264)	18 (23,598)	868 (18,561)	31 (773)	- (4,264)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	- (0)	

【留意事項】

- ※1「日常利用室」とは、施設利用者又は職員が常時使用(出入り)する場所をいう。
- ※2「その他の諸室」とは、日常利用室及び通路部分以外をいう。
- ※3「通路部分」とは、廊下、階段、玄関ホール、昇降口その他これらに類するものをいう。
- ※4「船舶」とは、総トン数20トン以上をいう。